



年頭の「ごあいさつ」

自由民主党岩手県支部連合会
会長 藤原 崇

新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願
いいたします。

旧年中には、皆様方から大変多くのご指導ご鞭撻を頂き、誠にありがとうございます。特に、昨年執行された第26回参議院通常選挙においては、皆様方から大変多くのご支援を頂きました。その結果、自民党岩手県連として、30年振りの選挙区での勝利を果たし、参議院議員の広瀬めぐみ議員も新たに県連の仲間入りをする事となりました。その後、実施された、滝沢市における市長選においては、自民党岩手県連の財務委員長を務めていた武田哲元県議が勝利を収める事が出来ました。

その様な意味で、昨年1年間は、県連として選挙及び組織運営の面において、一定の成果を出す事が出来たと考えております。

本年も、昨年に引き続き、執行部による地域支部との意見交換会の実施や、組織改編を行った常任総務会の運用の更なる改善などに取り組み、県連としての足腰を強くしていきたいと考えています。

既にご承知の通り、本年は4年に一度執行される岩手県知事選・県議選の年に当たります。今の県知事には、人口減少社会にある岩手県が抱える課題を適切に解決するため
の意欲と能力が欠如していると考えております。

我々自民党岩手県連は、昨年末に開かれた総務会においてご承認を頂いたとおり、岩手県知事選への立候補を表明している「千葉じゅんこ」氏に対して全面的な支援を行ってまいります。友党公明党、友好会派いわて県民クラブを始めとした、多くの仲間とともに、県政転換に取り組みしていきます。

自民党岩手県連は今年も、地域支部を始めとした多くの皆様方からの意見を出来る限り吸い上げ、円滑に、そして時代に即応した県連運営を果たしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

自由民主党岩手県連総務会



県連総務会を開催

十二月二十四日、県連総務会を開き、本年九月十日に任期満了に伴う知事選に立候補を予定する無所属で前県議の「千葉じゅんこ」氏を支援する方針をご了承いただきました。ご出席をいただきました市町村支部、職域支部の皆様、誠にありがとうございました。

十二月十一日の常任総務会で承認した知事・県議選対応について報告。県連に選対準備室を立ち上げ、室長に平野達男氏を充てることを決めました。千葉氏は「津々浦々、一人一人の県民の声を私に預けて欲しい。県政を変えていくために頑張っていく」と挨拶。岩手を前に進めるために、市町村支部・職域支部の皆様と連携を図り知事選・県議選にしっかりと取り組んでまいります。

次期県議選第二次公認の決定

一月十三日、県連選対役員会を開き、九月十日任期満了に伴う県議選に向け、候補予定者六名の第二次公認を決定いたしました。各選挙区の候補予定者は次のとおりです。

- 盛岡 福井 誠司 (63) 元 ○紫波 臼澤 勉 (54)
- 宮古 城内 愛彦 (62) ○宮古 佐々木宣和 (39)
- 遠野 萩野 幸弘 (60) 新 ○奥州 菅原 亮太 (33) 新

